

目 次

共同研究	(1)
判例民事責任論	野田孝明 他9名 (1)
共同体意識と市民意識	立石竜彦 他4名 (2)
少年犯罪対策に関する研究	木村亀二 他2名 (3)
株式会社の理論的・実証的研究 ——中小企業を中心として——	春日井 薫 他2名 (5)
工業生産財（特に受注品）の配給に関する実証的研究	林久吉 他2名 (7)
わが国金融構造の理論的・実証的研究	小牧正道 他3名 (9)
現代資本主義の実証的・理論的研究	野田稔 他1名 (11)
会計理論の新展開	佐々木道雄 他1名 (13)
資本蓄積と企業会計	山口孝 他4名 (13)
戦後日本の人口政策	関場保 他1名 (14)
現代政治の構造と機能	秋永肇 他2名 (15)
日本衆議院議員総選挙史 ——第7回参議院議員通常選挙の分析を中心として——	藤原弘達 他1名 (17)
漁業技術の展開と村落の構造的変化 ——東北地方太平洋海岸部における事例研究——	岡正雄 他3名 (20)
資本主義に関する研究 ——理論的・歴史的・統計的——	平瀬巳之吉 他2名 (21)
コンビナートの政治的・経済的・社会的総合研究	白石四郎 他12名 (23)
独占資本の再生産構造の比較研究	木元進一郎 他2名 (25)
中小企業の原価計算に関する実態調査	藤芳誠一 他8名 (26)
市場農産物価格の形成と動向について	小倉武彦 他5名 (26)
個人研究	(27)
日本国憲法起草の経過について	安沢喜一郎 (27)
米国における連邦最高裁判所の動態的研究	和田英夫 (29)
国家主権と世界連邦	宮崎繁樹 (30)
憲法の変遷	大谷正義 (31)
新産業都市と行政問題 ——とくに常磐・郡山地区を中心に——	田中館照橘 (32)

イギリスにおける歳出予算制定過程の研究	吉田善明	(33)
海運補助政策について	麻生平八郎	(36)
現代会計学の思想的基礎に関する研究	松尾憲橘	(37)
国鉄における合理化と労働問題	清水義汎	(38)
モータリゼーションの経済学的研究	石井常雄	(39)
日本における産業別賃金交渉の研究	栗田健	(40)
わが国の国際観光事業	中川富弥	(40)
わが国の都市とその地域についての研究	大塩亀雄	(41)
わが国における漁場の研究	関未代策	(42)
独逸古典経済学における財政学説の研究	岩下篤広	(42)
唯物史観と宗教	永田正	(43)
社会思想史における個人概念の変遷	大井正	(44)
フランス革命の研究	松平斉光	(45)
戦後日本経済の「高度成長」過程と循環	加藤泰男	(45)
協同組合発生史の研究	五島茂	(46)
個人的権力 (Le Pouvoir personnel) の研究	木下半治	(47)
中小企業の労働争議	戸塚秀夫	(48)
現代資本主義と財政支出	清水哲之	(49)
カルヴァン研究	倉塚平	(50)
農業協同組合に関する実態調査ならびに研究	寺田由永	(51)
農業近代化と出稼ぎ労働	田辺照子	(52)
国際私法上の行為能力	関根萬之助	(54)
産業革命の比較研究	浅田毅衛	(55)
特別共同研究		(57)
中小企業に関する特別研究	田中豊喜 他11名	(57)
総合研究		(61)
後進国貿易構造	石田貞夫 他1名	(61)
昭和40年度社会科学研究所研究費配分一覧表		(63)